

Odds Park Club

vol.27

2012. 10~12

岩手競馬特集

ジョッキーインタビュー

山本政聡騎手



Graded Dirt Races

- | | | | |
|-------|--------------------------|-------|----------------------|
| 10/ 2 | 白山大賞典 JpnⅢ(金沢) | 11/29 | 兵庫ジュニアグランプリ JpnⅡ(園田) |
| 10/ 3 | 東京盃 JpnⅡ(大井) | 12/ 5 | クイーン賞 JpnⅢ(船橋) |
| 10/ 4 | レディスプレリュード(大井) | 12/19 | 全日本2歳優駿 JpnⅠ(川崎) |
| 10/ 8 | マイルチャンピオンシップ南部杯 JpnⅠ(盛岡) | 12/24 | 名古屋グランプリ JpnⅡ(名古屋) |
| 10/25 | エーデルワイス賞 JpnⅢ(門別) | 12/26 | 兵庫ゴールドトロフィー JpnⅢ(園田) |
| 11/ 5 | JBCスプリント JpnⅠ(川崎) | 12/29 | 東京大賞典 GI(大井) |
| 11/ 5 | JBCクラシック JpnⅠ(川崎) | | |
| 11/ 5 | JBCレディスクラシック(川崎) | | |
| 11/ 8 | 北海道2歳優駿 JpnⅢ(門別) | | |
| 11/21 | 浦和記念 JpnⅡ(浦和) | | |

地方競馬応援隊 岩手競馬

忘れられない南部杯

岩手競馬と出逢って9年目。忘れられないレースがあります。

それは去年（2011年）の南部杯。東日本大震災で大きな被害を受けてしまった岩手のために東京競馬場で開催された特別な南部杯です。

その日は東京競馬場にむかっている時からすでにじーン。朝からたくさんの人！東京なのにどこからともなく『岩手』という言葉が聞こえてくる。さらに競馬場に着くと、岩手の馬のグッズが一番売っていたり、『今日は馬券を買って岩手を応援します！』と声をかけてくださる方がたくさんいたり…。東京競馬場の中にある岩手競馬発売所（101投票所）では、震災後すぐ岩手にあたたかいメッセージをくださった『心をひとつに』メンバーさんがトークショーで応援してくれました。

じーンとした場面をあげていたらキリがないくらい！競馬場に来ていたみんなに届くおーっきな声で『ありがとうー！』



って叫びたくなりました。

そんな岩手愛に包まれながら観た南部杯は本当に迫力のレースでした。ゴール前は、ダノンカモンとトランセンドの叩き合い！『ダノンカモーンっ！！』気付けば大声で叫んでいました。

ダノンカモンに乗っていたのは福永祐一騎手。福永騎手は震災後、何度も岩手に来てくれました。その理由を聞いてみると『困っている人がいたら助けるのは当たり前』という答えが。福永騎手はさらっと言っていました、その言葉は今もはっきり覚えています。震災の後、昨日まで普通に過ごしてきた日常、競馬を楽しめる日常が当たり前ではない。と、思い知らされていた時だったからその『当たり前』という言葉が心に響きました。すごく自然に、でもおもいきり岩手を応援してくれた福永騎手を特別な南部杯で全力応援できた事も本当に幸せでした。そして勝ったトランセンドの強さにパワーをいただきました。

そんな素晴らしいレースの中で、悲しい事もありました。レース後、まだたくさんの方が101投票所にいてくださって、みーんなロックハンドスターを心配していました。『どんな小さな事でもいいから教えてほしい！』と、言うファンの方や、最後の最後まで『何かわかりませんか？皆様にお知らせできませんか？』と、言っていた鈴木淑子さんの真剣なお顔は特に忘れられません。

ロックハンドスターの事、本当に本当に悲しかったけど、その悲しさまであたたかい皆様と感じられた。競馬はレースの感動はもちろん『心をひとつにしてくれる素敵なもの』岩手競馬に出逢わなかったら、一生知らなかったかもしれない事を感じられた本当に特別な南部杯でした。

もうすぐ1年。今年の南部杯は岩手で開催されます。

岩手競馬の周りがある、あのあたたかい輪の中でまたおもいきり応援します。

『がんばれ岩手！』

今年も特別な南部杯にします。



ふじポン

1979年盛岡生まれ。岩手を中心に活動する地元タレント。番組がきっかけで岩手競馬にハマリ、現在はFMイワテ『勝ちそーラジオ』（金曜20時～）、グリーンチャンネル『iちゃんねる』（木曜21時～）で岩手競馬愛、発信中！

オッズパークで投票できる勝馬投票券

賭式の追加について：9月29日（土）より、福山の賭式に「拡大（ワイド）」および「枠番（枠複）」が、10月2日（火）より、ホッカイドウ門別の賭式に「拡大（ワイド）」が追加されました。

すべてのレースに投票できます（ホッカイドウ競馬については、楽天銀行会員・すぐかえーる会員は投票できません）

競馬場	場番号	最大出走頭数	単勝(単)	複勝(複)	連勝複式		連勝単式		三連勝		重勝式		投票方式				レース実況	
					枠番(枠複)	馬番(馬複)	枠番(単)	馬番(単)	三連複	三連単	セレクト5	セレクト7	電話投票ARS	インターネット投票オッズパーク投票	クラシック投票	携帯スマートフォン投票		
ばんえい帯広	03	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-073(帯広市)
ホッカイドウ門別	06	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-234(札幌市)
盛岡	11	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
水沢	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
金沢	41	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-553(金沢市) 076-257-7711
笠松	42	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-001(笠松町)
名古屋	43	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-711(名古屋市)
園田	51	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-996-200(園田開催)(尼崎市)
姫路	52	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-200(姫路開催)(姫路市)
福山	54	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-998-553(福山市)
高知	55	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-998-991(高知市)
佐賀	61	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-999-211(鳥栖市)

※販売賭式は変更になる場合がございます。 ※重勝式は、インターネット投票(クラシック投票は除く)のみ投票できます。

ダートグレード競走のみ投票することができます(市中銀行会員のみ投票できます)

浦和	31	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-993-400 (東京03エリア)
船橋	32	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
大井	33	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
川崎	34	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

インターネット投票

パソコン <http://www.oddspark.com/>
携帯 <http://m.oddspark.com/>
スマートフォン <https://sp.oddspark.com/>

電話投票

0570-011100(ナビダイヤル)
03-6833-0111(東京)

※投票はどちらの投票用電話番号でもご利用になれます。

レース結果案内(全主催者共通)

0570-011555(ナビダイヤル)
03-6748-0100
03-6748-0101

※番号をよくご確認のうえ、お間違のないようお願いいたします。

※[0180][0570]で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHSからはご利用になれません。また、NTT以外の電話会社と契約されている場合はご利用いただけない場合がございます。

※[0180]で始まる電話番号は(固定電話) 音源所在地までの一般ダイヤル通話料(携帯電話) 全国一律14秒10円(3分130円) がかかりますのでご注意ください。

※ナビダイヤル(0570)で始まる電話番号の通常電話からの通話料金は、全国一律で一般電話からは1分10円、携帯電話からは20秒10円です。

オッズパークサポートセンター

電話 0570-006889(ナビダイヤル)
03-6274-1698

FAX 098-851-0988

受付時間 10:00~17:30
(ナイター開催日は21:00まで)

※施設点検日およびメンテナンス日は休業

写真●ばんえい十勝

ばんえい競馬



場番号 帯広03#

●元気もらったJRAジョッキー DAY

「夏は牝馬です」と安藤勝己騎手。「サカナタイソンの仔は走りますよ、ボックスで」と小林徹弥騎手の血統論まで飛び出した、第7レース、特設ステージでの予想合戦。結果は1、2着がサカナタイソン産駒、3着が牝馬と、3連単2万6520円の高配当を的中し、スタンドのファンからは、「流石」の声も上がった。

8月20日、今年で6回目となるオッズパーク協賛「JRAジョッキーDAY」が行われた。今回もJRAジョッキーの皆さんが、ばんえい十勝の応援に帯広競馬場を訪れた。第1回から連続参加の安藤勝己、藤田伸二、勝浦正樹、4回目の



6月17日 旭川記念 カネサブラック

松岡正海、3回目の藤岡佑介、2回目の小林徹弥、初参加の荻野琢真、村田一誠、武英智、和田竜二の計10名の人気ジョッキーの皆さんだ。和田騎手は、遠路はるばる九州の小倉競馬場からの参戦で、新潟競馬場から駆けつけてくれたジョッキーもいた。いつもは表彰される立場の騎手たちが、各自レース協賛して表彰式のプレゼンターを務めたり、スタジオ出演でレース予想をしたりと、普段は触れ合いの少ない、ばんえい十勝のファンとの楽しい時間を過ごした。

トークショーでは、矢野吉彦アナ、渡辺和昭アナ、北海学園大学の古林英一教授が軽妙なパフォーマンスでスタンドを



8月20日 JRAジョッキーDAY 藤田伸二騎手の挨拶
沸かせ、エキシビジョンレースでは、昨季で引退した井馬博アナが実況を担当し、ゴールと同時に座り込む騎手もいたほどの熱戦を繰り広げた。

今年もばんえい十勝は元気ももらいました。JRAジョッキーの皆さん、本当にありがとうございました。

文●小寺雄司

●ばんえい競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6~2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/17	旭川記念(3歳以上)	200	カネサブラック(牡10)	松田道明	ばんえい・松井浩文
6/24	柏林賞(4歳)	200	フジダイビクトリー(牡4)	入澤和也	ばんえい・林 豊
7/15	北斗賞(3歳以上)	200	キタノタイショウ(牡6)	大河原和雄	ばんえい・服部義幸
7/29	はまなす賞(3歳・4歳)	200	オイドン(牡4)	安部憲二	ばんえい・鈴木邦哉
8/12	ばんえいグランプリ(3歳以上)	200	ギンガリユウセイ(セン8)	安部憲二	ばんえい・久田 守
8/26	ばんえい大賞典(3歳)	200	ブラックボス(牡3)	松田道明	ばんえい・皆川公二

ホッカイドウ競馬

場番号 門別 06#

●秋競馬も2歳戦に注目

早いもので、今シーズンも後半～終盤へと差し掛かってくるこの時期。夏はJRA函館&札幌シリーズもあり、有力馬の出走が分散していたが、2歳と古馬の категорияでそれぞれ“頂上決戦”が行われる秋競馬は、特に2歳戦線での楽しみが大きい。ここまで対戦が実現しなかった素質馬同士が相まみえるだけでなく、JRAの強豪も加わるなかで古馬ダートグレードでは相当ハードルが高い「地元馬の優勝」も大いに期待できるからである。各地のダートグレードを見渡してみても、JRA勢とほぼ互角に渡り合っているのは、地方古馬最強馬フリオーン(船橋)とホッカイドウ2歳勢というのが



6月28日 栄冠賞 シーギリヤガール

昨今の情勢。そうした観点でも大いに注目してほしい。

●2歳頂上決戦の地元注目馬は

JRA札幌2歳ステークスGⅢ(9月1日)に挑んだジェネラルgrant(牡)は12着だったが、いずれにせよ今後は芝を求めているチャレンジが続くことになる可能性も大きい。

そこで当欄では2歳頂上決戦のいずれもJpnⅢの北海道2歳優駿と同牝馬限定・エーデルワイス賞を見据え、牡馬からはアウトジェネラルとクラグオーを、また牝馬からはブリーダーズゴールドジュニアカップ快勝カイカヨソウに栄冠賞V



8月2日 ブリーダーズゴールドジュニアカップ カイカヨソウ
シーギリヤガール、そして8月16日のJRA認定スーパーフレッシュチャレンジ(1700メートル)を圧勝したザスパイスガールを特に推しておきたい。

文●神谷健介
(ホッカイドウ競馬ひだか応援隊)

●ホッカイドウ競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6~2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/5	北海優駿(ダービー)(3歳)	2000	ニシノファイター(牡3)	小国博行	北海道・堂山芳則
6/14	北海道スプリントカップJpnⅢ(3歳以上)	1200	セレスハント(牡7)	岩田康誠	JRA・松永幹夫
6/28	栄冠賞(2歳)	1200	シーギリヤガール(牝2)	五十嵐冬樹	北海道・齊藤正弘
7/12	赤レンガ記念(3歳以上)	1800	カネマサゴールド(セン5)	五十嵐冬樹	北海道・堂山芳則
7/26	ノースクイーンカップ(3歳以上牝)	1800	ショウリダバンザイ(牝5)	井上俊彦	北海道・林 和弘
8/2	ブリーダーズゴールドジュニアカップ(2歳)	1800	カイカヨソウ(牝2)	岩橋勇二	北海道・廣森久雄
8/16	ブリーダーズゴールドカップJpnⅢ(3歳以上)	2000	シビルウォー(牡7)	内田博幸	JRA・戸田博文
8/23	王冠賞(3歳)	2600	ニシノファイター(牡3)	小国博行	北海道・堂山芳則
8/30	リリーカップ(2歳牝)	1000	ハニーパイ(牝2)	黒澤愛斗	北海道・角川秀樹

写真●写真のトライ

岩手競馬



場番号 盛岡11・水沢12#

写真●佐藤 到

●2歳重賞勝ち一番乗りはマンセイ

今年から2歳戦は編成方法が変わり、新馬戦と認定未勝利戦で組み立てられたJRA認定競走が上級条件へ移行。南部駒賞などの重賞3競走に加え、これまで特別競走だった5競走が賞金を増額して重賞格上げ。これに獲得賞金上位馬による一般戦「フューチャーステップ競走」が加わり、計14競走を実施することになった。その第一戦となったのが8月15日の若鮎賞（盛岡芝1600メートル）。勝ったのはマンセイグレネードで好スタートから一気の逃げ切り、2戦2勝で1番人気となったハカタドンタクの猛追を半



8月15日 若鮎賞 マンセイグレネード

馬身振り切った。初重賞制覇となった櫻田浩樹調教師は「揉まれる厳しい競馬も経験させたい」とローテーションを模索中だが、9月23日の地方全国交流、ジュニアグランプリ以降はJRA挑戦も視野に入るだろう。

このマンセイグレネードを新馬戦（盛岡芝1000メートル）で6馬身ちぎったのがオールマイウェイで、その時の勝ち時計が58秒9、58秒台は5年ぶりの好タイムだった。若鮎賞は回避したが、これも他地区への遠征を意識できる好素材であることは間違いない。

●トーホク、マーキュリー Cで善戦

古馬ではマーキュリーカップJpnⅢでトーホクキングが3着争いに加わる5着

●岩手競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6～2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/4	岩手ダービーダイヤモンドカップ(3歳)	盛岡2000	アスペクト(牡3)	山本政聡	岩手・櫻田浩三
6/24	一條記念みちのく大賞典(OP)	水沢2000	トーホクキング(牡5)	菊地康朗	岩手・櫻田浩三
7/8	岩鷲賞(OP)	水沢1400	スーパーヴィグラス(セン6)	菅原俊吏	岩手・板垣吉則
7/15	オパールカップ(3歳)	盛岡芝1700	コスモワイルド(牡3)	山本政聡	川崎・河津裕昭
7/16	マーキュリーカップJpnⅢ(3歳以上)	盛岡2000	シビルウォー(牡7)	岩田康誠	JRA・戸田博文
7/22	せきれい賞(OP)	盛岡芝2400	ピサノエミレーツ(牡7)	坂井英光	大井・松浦裕之
7/29	ひまわり賞(オークス)(3歳牝)	盛岡2000	ミキノウインク(牝3)	村上 忍	岩手・関本浩司
8/14	クラスターカップJpnⅢ(3歳以上)	盛岡1200	タイセイレジェンド(牡5)	内田博幸	JRA・矢作芳人
8/15	若鮎賞(2歳)	盛岡芝1600	マンセイグレネード(牡2)	齋藤雄一	岩手・櫻田浩樹



7月16日 マーキュリーカップJpnⅢ シビルウォー

と善戦した。当面はマイルチャンピオンシップ南部杯JpnIが目標になるだろうが、元々この馬は水沢コースをより得意としており、桐花賞などシーズン終盤までこの勢いが持続されるかどうか注目したい。

文●深田桂一(ケイシュウニュース)

金沢競馬

場番号 41#

写真●石川県競馬事業局

●ロツトウショウGDJ女王に名乗り

ロツトウショウが、8月2日に姫路競馬場で行われた兵庫サマークイーン賞で差し切り勝ちを決めて、グランダム・ジャパン(GDJ)2012古馬シーズンのチャンピオン獲りへ大きく名乗りを上げた。昨年ぶっちぎりで古馬シーズンの女王に輝いた笠松のアーシクールディを破っての勝利だけに価値がある。コンビを組む吉田晃浩騎手も「金沢で行われた第2戦の読売レディス杯では完敗だったので(ロツトウショウは3着)、正直勝てるとは思わなかった」と目を細めた。

読売レディス杯の圧逃ぶりから姫路でも断然の1番人気を背負ったアーシクールディ。しかしスタートで出遅れる不利があって後方からのレースとなる。3コーナー手前で一気に駆け上がっていったアーシクールディに交わされた時には、吉田騎手も「やはり強い」と思ったという。だがロツトウショウも直線に向くと負けじと豪脚を發揮。早めに脚を使ってしまったアーシクールディには抵抗する余力は残っておらず、ゴール手

前で並ぶ間もなくとらえてしまった。「先に行かれた時には無理かと思ったが、予想以上にいい脚を使ってくれた」と、ロツトウショウの頑張りを褒めた。

佐藤茂調教師は、JRA準オープンで頭打ちが続いていたこの馬に、早くから「地方の牝馬ダート路線なら活躍できる逸材」と目を付けていた。しかし2011年1月の中山・初富士ステークス(芝1800メートル)で惨敗後、一年以上もの長期休養を余儀なくされてしまい、移籍時期が遅れてしまった。それだけに姫路での勝利は「待った甲斐がありました」と喜びはひとしおで「心配していた輸送も問題なかったので、積極的に遠征させたい」と力が入っている。逆転を許したアーシクールディの巻き返しは必至だが、吉田騎手は「中距離の方がいいし、直線でもいい脚を使ってくれるので、

●金沢競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6～2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/17	百万石賞(3歳以上)	2300	ジャングルスマイル(牡6)	平瀬城久	金沢・金田一昌
7/17	読売レディス杯(3歳以上牝)	1500	アーシクールディ(牝6)	岡部 誠	笠松・伊藤強一
8/21	MRO金賞(3歳)	1700	スズカウインダー(牝3)	戸部尚実	名古屋・川西 毅



7月17日 読売レディス杯 エーシクールディ

広いコースならチャンスがありそう」とにらんでいる。

ロツトウショウの活躍のおかげで、今年の女王争いは最終戦の「レディスプレリュード」(大井1800メートル・10月4日)まで楽しませてくれそうだ。

文●瀬川副司(中日スポーツ)

※兵庫サマークイーン賞の写真はp06に掲載しています。

笠松競馬

LOTO 場番号 42#

●DG制覇目指すラブミーチャン

ラブミーチャンは8月、佐賀のサマーチャンピオンJpnⅢで2着に健闘した。逃げたテイクアベットを結局、つかまえることはできなかったが、2番手を死守して後続を振り切ったレースで、逃げ一辺倒ではない走りを示し、脚質の幅を広げた。冬場を休んで今年は5月からの始動だったが、地方重賞を2勝、ダートグレードでも3、2着と短距離戦線では安定した走りを見せてきた。それも、完調で臨んだレースはない。七、八分のデキでも他馬を寄せ付けないスピードを見せてつけて大崩れがなくなって、まだまだ強くなりそうな雰囲気を見せている。こ



7月13日 クイーンカップ スズカウインダー

れからの目標は古馬ダートグレードのタイトル。佐賀では離された2着だったが、調子を整えて、レースに万全の状態に臨めるようになれば、近いうちにダートグレードで白星を飾る可能性は十分ありそうだ。

●GDJで活躍期待のクールディ

エーシンクールディも今年、走り始めたのは4月から。7月に金沢の重賞を制覇。8月には地元に戻って、くろゆり賞で2着に大差をつけて圧勝している。こちらは今後、グランダム・ジャパン (GDJ) の古馬シーズンでの活躍が見込める。距離の融通性があるので上位進出が大いに期待できるだろう。笠松競馬を牽引していくのは、今年後半もラブミーチャンとエーシンクールディになりそうだ。

●ダートで巻き返したいアウワン

3歳期待のアウワンテパイは名古屋の

●笠松競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6~2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
7/13	クイーンカップ(3歳牝)	1600	スズカウインダー(牝3)	戸部尚実	名古屋・川西 毅
7/27	サマーカップ(3歳以上)	1400	シンボリバツハ(セン8)	木村 健	兵庫・吉行龍穂
8/17	くろゆり賞(3歳以上)	1600	エーシンクールディ(牝6)	岡部 誠	笠松・伊藤強一



8月17日 くろゆり賞 エーシンクールディ

駿蹄賞勝利後、東海ダービーは4着だった。7月には盛岡の芝レースに挑戦したが、9着に敗れた。デイリー杯2歳ステークスGⅡでも大きく負けているだけに、やはり芝よりもダートの方が適性は上のように。まだまだ伸びしろがあり強くなる素質馬だけに、秋以降は態勢を立て直して重賞戦線での活躍が見込まれそうだ。

文●外山謙一 (中日スポーツ)

名古屋競馬

場番号 43#

●3歳は川西厩舎の2頭に注目

名古屋は3歳馬が元気だ。東海3歳ナンパー1を決める東海ダービーはマイネルセグメントが、好位から直線きっちり差し切って快勝。これで笠松のライデンリーダー記念、新緑賞に続いて、3つ目の重賞を地元で勝ち取った。笠松での強さが際立っただけに、地元コースでの大一番に一抹の不安もあったのか人気は笠松勢に押されて4番人気となっていたが、底力はやはり上位で、スタートからの行きっぷりが他馬とはひと味違っていた。ただ、東海代表として参戦した大井のジャパングートダービーJpnⅠでは輸送で馬体重を減らし、10着大敗とい



6月8日 東海ダービー マイネルセグメント

いところがなかったのは残念。まだ気性面で幼さも残るだけに秋にはもうひと回り成長した姿を見せてほしい。

マイネルセグメント以上に期待がかかるのが同じ川西厩舎の牝馬・スズカウインダーだ。7月に行われた、笠松のクイーンカップでは2番手にすんなりつけて4コーナーで早めに先頭に立つと、ゴール前急追するマーメイドジャンプをアタマ差退けた。5月の東海クイーンカップではマーメイドジャンプに屈して2着に敗れているだけに、見事雪辱を果たした格好になった。続いて金沢に遠征したMRO金賞では牡馬を一蹴し重賞3勝目を挙げている。この馬の強さはすんなり好位に取り付き、折り合えるところ。切れるタイプではないが、スタミナ十分でいい脚を長く使える。それだけに崩れがなく安定感は抜群だ。今年後半

●名古屋競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6~2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/8	東海ダービー(3歳)	1900	マイネルセグメント(牡3)	今井貴大	名古屋・川西 毅
6/22	名古屋でら馬スプリント(3歳以上)	800	ラブミーチャン(牝5)	濱口楠彦	笠松・柳江 仁
7/19	名港盃(3歳以上)	1900	ミヤジメーテル(牝4)	大畑雅章	名古屋・今津博之



7月19日 名港盃 ミヤジメーテル

戦は川西厩舎の3歳牡牝馬2頭の走りに注目だ。

●ミヤジメーテル、名港盃で重賞初V

古馬勢での注目株は7月の名港盃で重賞初勝利を飾ったミヤジメーテル。5月に移籍してきた新興勢力だが、JRAではダートの短距離で2勝をマークし、移籍後もA級戦で3勝を飾った後、名港盃で笠松の雄・マルヨフェニックスを撃破するパワーを見せつけた。

文●外山謙一 (中日スポーツ)

兵庫競馬



場番号 園田51・姫路52#

写真●兵庫県競馬組合

●ダービー1、2着馬の再戦は秋以降

6月7日に行われた第13回兵庫ダービーは、「100%の仕上げ」（保利良平調教師補佐）だったという2番人気メイレディが、「まだ、成長途上」（野田学調教師）というポアゾンブラックの追撃を抑えた。前年のオオエライジンに続いてデビューから無敗での優勝が期待されたポアゾンブラックが圧倒的な人気に推された。菊水賞を圧勝し、兵庫チャンピオンシップJpn IIを回避してこのダービーに賭けた。しかし、「速い時計が出せない」（野田師）状態が影響。向正面から仕掛け、3コーナーでメイレディに半馬身差まで迫ったが、直線で逆に引き離され



6月7日 兵庫ダービー メイレディ

た。ゴール前で一杯になった同馬を必死に追い底力を見せたが、3/4馬身差でデビュー6戦目での初黒星を喫した。勝ったメイレディは第1回のアヤノミドリ以来となる、史上2頭目の牝馬によるダービー制覇となった。

この2頭はダービー後に夏休み。メイレディは地元で、ポアゾンブラックは同厩舎のレッドゾーンと一緒に北海道へ。秋競馬以降で両馬の再戦が楽しみだが、ポアゾンブラックはオーナーサイドからJRA移籍の話も出ている。地元に残れば暮れの園田金盃か、兵庫ゴールドトロフィーJpn IIIで再戦が実現しそうだ。

●オオエライジンはJRA挑戦も視野に

園田金盃には、オオエライジンも出走を予定している。5月の兵庫大賞典を楽勝し、帝王賞JpnI後に放牧へ。秋から

●兵庫競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6~2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/7	兵庫ダービー(3歳)	園田1870	メイレディ(牝3)	木村 健	兵庫・保利良次
6/21	園田FCスプリント(3歳以上)	園田 820	エイシンマロニエ(牡5)	川原正一	兵庫・橋本忠男
8/2	兵庫サマークイーン賞(3歳以上牝)	姫路1800	ロソトウショウ(牝7)	吉田晃浩	金沢・佐藤 茂
8/29	姫路チャレンジカップ(3歳以上)	姫路1400	トウホクビジン(牝6)	川原正一	笠松・笹野博司



8月2日 兵庫サマークイーン賞 ロソトウショウ

はJRA挑戦などを予定している。

●カチドキハル初勝利も

前号で書いたカチドキハルは、連続2着が9戦までで途切れたあと、通算22戦目の6月28日に、逃げたA1経験のあるソウルスクリームを3番手から差し切って初勝利。しかし、続く7月16日の姫路戦で故障発生、競走を中止した。

文●池永博省(大阪日刊スポーツ)

福山競馬



場番号 54#

写真●福山市競馬事務局、福山エース

●夏の一番・金杯

ファンの夢が走る灼熱の大舞台「第38回金杯」は福永洋一記念、トレノ賞を制した南国土佐の新たな守護神コスモワッチミーが驚愕のスプリントで高知に4連覇をもたらした。そのコスモワッチミーを相手に宣戦布告とばかり、2番手という異例の積極策で立ち向かった地元の雄サマースピードは勝ちに徹したことが裏目に出て直線失速も、堂々たる戦いを挑んでの結果3着。やむを得ない結末だろう。

●三強が鎗削る菊花賞路線

オッズパーク杯「第1回福山記念」のあと戦列を離脱していた瀬戸内11冠ク



8月19日 金杯 コスモワッチミー

ラマテングが9月中旬をメドに復帰し、連戦疲労で一頓挫あった女帝フレアリングマリーもこの夏に完全復活。秋からの菊花賞戦線はサマースピード、クラマテング、フレアリングマリーの三強が激しい火花を散らしそうだ。

●最多勝モナクカバキチ引退

瀬戸内のスタンドが、そして日本列島が狂喜乱舞した地方競馬平地最多勝記録(7月14日第1レース)の衝撃的な快挙達成から僅か29日。13歳アラブの不死鳥モナクカバキチに待っていたのは“現役引退”というあまりにも哀しすぎる運命だった。

不滅の大記録達成、そして涙の訣別。8月12日に行われた「モナクカバキチ・引退セレモニー」は3000勝ジョッキー、岡崎準騎手を背に最多勝記録の栄光ゼツ

●福山競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6~2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/10	西日本グランプリ(4歳以上)	2250	レイズミーアップ(セン8)	真島大輔	佐賀・真島元徳
6/24	福山チャンピオンシップ(3歳)	1800	モリデンヴィーナス(牝3)	山崎雅由	福山・高本友芳
7/8	福山スプリントカップ(4歳以上)	1250	シーアクロス(牡7)	赤岡修次	高知・雑賀正光
8/19	金杯(3歳以上)	1600	コスモワッチミー(牡4)	赤岡修次	高知・田中 守



8月12日 モナクカバキチ引退セレモニー

ケン「55」を身にまとい、ファンとの別れを惜しむ奇跡の申し子に「カバキチ!! 岡崎!! 夢をありがとう」の大歓声が真夏の空に響きわたった。「あきらめなければ夢は絶対に叶えられる」。美しく燃え尽きたその姿を永遠に忘れない。

2012年8月12日、ひとつの時代が終わった。別涙……モナクカバキチ……。

文●樋本輝明(福山エース)

写真●高知県競馬組合

高知競馬

場番号 55#

●ワッチミー、重賞戦線の主役へ

夏場の高知競馬は1600メートル以上のレースがなく、古馬重賞戦線も短距離で争われる。その幕明け的な位置付けなのが7月22日に行われたトレノ賞だ。開催がなかった年もあり、まだ9回目と歴史の浅い重賞だが、今年も手に汗握る好レースとなった。制したのはコスモワッチミー。前半からナイキハイグレードと激しい先行争いを演じ、直線では一旦、中団からマクッてきた2着馬に交わされたものの、そこから非凡な勝負根性で差し返し、重賞2勝目を飾っている。コスモワッチミーは、過去多くのスターホースを輩出してきた田中守厩舎所属の



7月22日 トレノ賞 コスモワッチミー

4歳馬。「他の馬と走るのが大好きで、まだ本気で走ったことはないのではないかとコンビを組む赤岡修次騎手がコメントしたとおり、まだまだ成長力が見込める若駒といえる。今後の重賞戦線でも、主役級の活躍が期待できるだろう。

●アリオン圧巻の勝利

そのコスモワッチミーは不在だったが、8月24日に行われた建依別賞を制したリワードアリオンも圧巻。下のクラスとはいえ破竹の7連勝でここに参戦し、2着を6馬身突き放したシーンはインパクトが大きかった。元々実績のある馬だが、最内枠から強気に先行させた永森大智騎手も見事なエスコート。今年もリーディング2位の座をガッチリとキープし、飛躍の年となっている。リワードアリオンは、こちらオープン馬の宝庫、雑賀正光厩舎の所属馬。コスモワッチミ



8月24日 建依別賞 リワードアリオン

一との対戦が待たれる。

●勢いある打越厩舎

厩舎に関していえば、例年通り、田中守厩舎、雑賀正光厩舎が猛威をふるっているが、そこに割って入りそうな勢いを感じるのが打越勇児厩舎。着順は悪かったが、建依別賞には3頭を出走させており、その他にも大物候補を多く抱えている。新風を巻き起こすか、注目が集まる。

文●風間恒一（中島競馬号）

●高知競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6～2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/10	黒潮ダービー高知優駿(3歳)	1900	ドンスキマー(牡3)	赤岡修次	高知・工藤英嗣
7/22	トレノ賞(3歳以上)	1300	コスモワッチミー(牡4)	赤岡修次	高知・田中 守
8/24	建依別賞(3歳以上)	1400	リワードアリオン(牡6)	永森大智	高知・雑賀正光

佐賀競馬



場番号 61#

●力量は全国区エスワンプリンス

九州ダービー栄城賞(6月1日)はエスワンプリンスが勝利し、2月の飛燕賞に続く重賞2勝目となった。2着にはダイリンウィークが入り、飛燕賞の1、2着馬が栄城賞でも同じ着順となったが、両馬の差は飛燕賞での4馬身が、栄城賞では8馬身と開いており、エスワンプリンスが佐賀3歳ナンバー1の座をゆるぎないものとしたレースといえそうだ。同馬はジャパンダートダービーJpnIは直前の熱発で回避したものの、大井の黒潮盃(8月15日)へ挑戦。アスカリーブルから僅差の3着に健闘し、全国レベルの



6月1日 九州ダービー栄城賞 エスワンプリンス

力量をアピールしている。これまでの3歳限定戦では中距離で結果を残しているが、「交流戦の舞台では1400～1600メートルがベストだと思っている」(手島勝利調教師)とのこと。ロータスクラウン賞(9月23日)で佐賀3歳重賞全制覇に挑戦した後は、笠松グランプリ(11月22日・1400メートル)を秋の目標にしており、今後も全国の舞台で楽しませてくれそうだ。

●九州大賞典へ向け

吉野ヶ里記念(7月15日)で、アドマイヤダנקが重賞初制覇。このレースから同馬ら4頭がサマーチャンピオンJpnIII(8月15日)へと駒を進めたが、今の佐賀オープンには短距離のスペシャリストが不在であり、シゲルアサヤマの5着が最高着順と今年も厳しい結果に終わっ

●佐賀競馬重賞勝ち馬一覧 2012.6～2012.8

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
6/1	九州ダービー栄城賞(3歳)	2000	エスワンプリンス(牡3)	鮫島克也	佐賀・手島勝利
7/15	吉野ヶ里記念(3歳以上)	1400	アドマイヤダנק(牡8)	山口 勲	佐賀・九日俊光
8/15	サマーチャンピオンJpnIII(3歳以上)	1400	テイクアベット(牡4)	幸 英明	JRA・湯窪幸雄
8/15	霧島賞(3歳以上九州産)	1400	テイエムハエンカゼ(牡3)	芹澤純一	JRA・鹿戸 明

写真●佐賀県競馬組合



7月15日 吉野ヶ里記念 アドマイヤダנק

てしまった。今年の九州大賞典(11月23日・2500メートル)は、競馬場移転開設40周年記念競走として地方全国交流で行われる。昨年の勝ち馬メイホウホップは7月に、昨年の同レース以来、約9カ月ぶりの勝利を挙げ復調してきている。サマーチャンピオンに出走した馬たちも距離が延びれば他地区勢を迎え撃つ力はあり、熱戦が期待できそうだ。

文●上妻輝行

ジョッキーインタビュー

取材・文●浅野靖典

今年、デビュー 10年目のシーズンを迎えた山本政聡騎手。その節目の年に岩手ダービーダイヤモンドカップをアスペクトで制した。昨シーズン限りで菅原勲騎手が引退し、岩手競馬の騎手は世代交代が進んでいるところ。まだ20代の山本政聡騎手は、その旗手になりうる位置にいる。

岩手ダービー馬との出会いは、偶然ともいえる縁がもたらしたものであったらしい。

これまで冬場は育成牧場に働きに行くことが多かったんですが、その年はたまたま行く予定がなくて、そうしたら櫻田浩三厩舎から手伝いに来てくれと言われたんです。それで、アスペクトとエスプレッソの調教も担当しました。そのときの印象は、エスプレッソは成長途上で、アスペクトは完成度が高いというイメージでした。

2011年の岩手2歳戦線を牽引した2頭だが、対戦成績は山本騎手の印象どおり、アスペクトのほうが上だった。

ただ、気が弱いところがあるんですよ。慣れている盛岡では強くても、水沢でいまひとつなのは、その影響かもしれませんね。

2歳戦線の締めくくりである金杯で惨敗し、その後に移籍した南関東でも苦戦。しかしアスペクトは見事に立ち直った。

南関東から戻ってきたときは、馬に不安感があるような雰囲気でした。それでもだんだん調子が戻ってきて、ダービー前の追い切りのとき、普段は厩務員さんが調教をつけているんですけど、その人が「すごい手ごたえで、オレでは乗れない」と言ってきたんです。ベテランのその人が言うなら間違いのないなと思って、ダービーでは自信をもって乗れました。

晴れてダービージョッキーになった山本騎手。しかし2年前にはダービージョッキーになりそこねた経験がある。

マヨノエンゼルのときは、技術的にもまだまだで成績もいまひとつ。ダービー前のレース（七時雨賞）が、自分でもちょっとミスしたなと思える騎乗だったんですよ。



デビュー10年目にアスペクトで岩手ダービー制覇 写真●佐藤 到

それで本番は乗り替わり。経験と技術が伴わないとダメだと感じました。そういう苦い経験があったからこそ、アスペクトで結果を出すことができたんだと思います。

成績が向上していく騎手の多くは、それにつながる何らかのきっかけを礎にする。山本騎手の場合は、それがマヨノエンゼルでの経験だったのかもしれない。

僕がレースに臨むときに考えることは、馬の気分を損ねないようにしようということですね。馬が気持ちよく走っているときは反応が違うんですよ。先行馬に乗る機会が多いですけど、いちばんに気をつけるのはそこですね。でも、本当に好きなのは差し、追い込み。後方からだ道中ではいろいろ考えながら乗ることができて、騎手としての面白みが感じられますから。

今シーズンは菅原勲騎手の引退後、次代のエースをめぐる争いは熾烈を極めている。

もちろん、自分たち若手が盛り上げていかないと、という意識はありますね。僕よりも若い騎手が攻める騎乗ををはじめてますし。以前は岩手の騎手は岩手だけで乗るのが普通でしたが、最近は外に出ていることもひとつの要因かもしれません。

山本騎手自身も岩手以外での経験が豊富にある。

初めて遠征した佐賀では、岩手とペース配分がまったく違いましたし、それにインコースから一気に追上げることがあるというのもビックリしましたね。それで僕も岩手に戻って水沢でインからのまくりを一度だけやってみたことがあります。レース後に先輩騎手から「危ないぞ」と怒られましたが（笑）。

岩手には小回りで平坦コースの水沢と、広く起伏がある盛岡という、違う表情を持つ2つの競馬場がある。

水沢では、本命でもコース適性的に微妙という馬がいる場合、その馬を内に入れないようにして力を出させなくすることができますが、盛岡だとそれは無理。盛岡では力量が下の馬を上位に持ってくるには、展開崩れを待つしかないというところがあります。だから、メンバー的にペースが速くなりそうと思ったときには、直線に賭けるという乗り方をするときもありますよ。

でも最下級クラスになると、ほとんどが事前の予想ができないくらいの混戦。それなのに新聞紙上で本命印がたくさんあると、精神的にキツイですね。本命で負けると次のパドックでけっこうヤジられるんですよ。『学校にもう一回行ってこい』とか……。

山本政聡(岩手)

やまもと まさとし



1985年6月28日生まれ かに座 B型
岩手県出身 大和静治厩舎
初騎乗/2003年4月19日
地方通算成績/4,318戦352勝
重賞勝ち鞍/阿久利黒賞、青藍賞、若駒賞、南部駒賞、岩手ダービーダイヤモンドカップ、オパールカップ
服色/胴紫・黄一本輪、そで紫黄縦縞
※2012年8月21日現在

そういったなかでも成績は確実に上昇。プロの世界の厳しさを乗り越えていくためには、やはり自身の努力が必要だ。

馬に乗ったのは教養センターが初めて。卒業するときも、卒業してからも、これで食っていけるという手ごたえはなかったですね。デビューしてしばらく低迷していましたし、もし所属調教師が引退することになるのなら、同時に僕も引退して牧場に就職しようかなと思ったこともあるくらいです。その頃がちょうど結婚のタイミングで、向こうの親から「騎手はちょっと……」とか言われたこともありますし。でもそこで、あと1年だけ乗らせてくれ、と頼んだんです。その1年間は、前の年に比べて本当にたくさん馬に乗りましたよ。冬は荒尾に行けることになりましたし、牧場でも仕事させていただいて。盛岡に戻っても他の厩舎を手伝わせてもらいました。それでだんだん結果が伴ってきましたが、これまで成績が上がってこなかったのは、努力が全然足りなかったからなんだと痛感しました。

水沢所属でデビューした弟に続き、末弟も船橋所属でデビュー。現役では日本唯一の三兄弟騎手である。

僕は子供の頃からあまりガツガツしているタイプではなくて、2番目（聡哉騎手）は僕がひとつ言う間に10くらい言うような感じで正反対。3番目（聡紀騎手）は僕と同じタイプという感じです。でも行ったのが南関東ですから厳しいですよ。ウチらが岩手で名前を上げれば、3番目にも貢献できると思いますし、2人でももう少し上位に行ければと思っているんです。

長兄らしく、弟を気遣う発言がいくつか。それでも立場はプロ同士。自分が岩手競馬を引っ張る気持ちで、そして一気に頂点まで到達するほどの飛躍を期待したい。



旧盛岡競馬場

現在の盛岡競馬場は、1996年にオープン。正面ゲートを入ると目に飛び込んでくる近代的なスタンドは、天空に羽を広げるペガサスのように雄大。開場時に募集された「馬の彫刻」はJRA馬事文化賞を受賞して、現在もスタンドの裏手に展示されている。

地方競馬としては日本で唯一となる、コーナー2つのマイル戦ができる大規模な競馬場。ホームストレッチには上り坂も備えられており、ここで結果を残すにはスピードだけではなく底力も必要といえる。

盛岡市郊外にある現在の競馬場がオープンする前に使われていた競馬場も、底力が必要なコース。1周1600mながら正面と向正面の直線はおよそ500mと長く、さらに向正面には高低差9mほどの上り坂が各馬を待ち構えていた。カーブがきつく、コース幅が狭いためにフルゲートは8頭。今の日本では見る事ができない、馬にも騎手にも厳しい競馬場だった。

「もともとは調教コースとして作られた



遊歩道になっている1～2コーナー

んですよ。3コーナーが頂上で、そこから下りながら左に曲がって最後の直線に向かいます。岩手の騎手招待競走は当初、盛岡でやっていたんですけど、危険だということで水沢競馬場に移ったんですよ」と、教えてくれたのは、岩手競馬の生き字引、松尾康司さん。

「1コーナーから発走する1400m戦でアラブのオープン馬が、8枠から発走して2コーナーを曲がらずにそのまま真っすぐ外ラチに激突したことがありました。その事故からしばらくして、1400mが1420mに替わったんです。でも1コーナーがスタートですから外枠が圧倒的に不利。その分、外枠が絡むと高配当になりましたけれど。また、普段から慣れていないと厳しい競馬場だったと思います。他の競馬場から転入してきた馬はもちろん、水沢所属馬も」

ここからトウケイニセイやグレートホープ、スイフトセイダイなど全国区レベルの活躍馬が多く登場したのも、「追い切りをしなくてもキャンターで馬場を2周すれば息ができる」と盛岡所属調教師が言っていたという、ハードな起伏があるこのコースだからこそといえるのかもしれない。

「1420m戦は危ないから、騎手もお互いに声を出しながら気をつけて乗っていましたね」というのは、ベテランの小林俊彦騎手。

「でもいちばんのポイントは、スタートよりも向正面の坂。何しろ急で長いですから」坂を上りきってからは50mほど平坦で、すぐに急カーブ。「4コーナーの外ラチ沿いにハローがけの機械が置いてあって、いつもそこに突っ込んでいくんじゃないかって、そっちのほうがヒヤヒヤでしたね」。水沢所属だった小林騎手も、盛岡コースは技術をより一層磨ける場所だったようだ。また、こんなことも。

「盛岡競馬場は、水沢開催中は調教が右回り。だから盛岡の騎手は向正面の下り坂



急坂だったのがわかるコースの向正面

がすごく怖いと言っていました」

そのタフな構造の旧盛岡競馬場は現在もその名残をとどめている。閉場後10年ほどは、ほとんど手付かずの状態が残っていたが、数年前に再開発がスタート。スタンドがあった場所は住宅地になり、ゴール地点のあたりには高齢者福祉施設が建設された。1～2コーナーでは遊歩道が整備中となっており、向正面の坂の横では井戸を掘削中。そのようにどんどん姿を変えていこうとしている旧盛岡競馬場だが、まだかつての馬場を徒歩で1周することはできない。ただ、それもいつまで可能なのかわからない。

「昭和の初期、小岩井農場の北側に直線の坂路があったんですよ。イギリスのニューマーケットを参考に作られたというものらしいですね。岩手は昔から、競走馬をそうやって鍛えていくという意識があったんだと思います」と、松尾さん。「水沢は平坦コースですけど、盛岡の馬に負けられないようにという意識で負荷をかけていたように思います」と小林騎手も教えてくれた。

松尾さんは「昔の盛岡競馬場、本当に大好きでした」と懐かしむ。今の盛岡競馬場も起伏があるコースだが、かつての高低差には及ばない。それでもこれほどの坂があるコースは地方競馬では唯一。この舞台装置を利用して、再び岩手から全国区で活躍できる優駿が登場してくれることを期待したいものだ。

盛岡競馬場イチオシグルメ

盛岡の三大麺といわれているのが、冷麺、わんこそば、じゃじゃ麺。その三大麺のうちわんこそば以外の2つは盛岡競馬場の屋台村にある「サガワラ」でお目にかかれる。しかし「今日は暑いから冷麺は終わっちゃいました」ということで自動的にじゃじゃ麺を選択することに。「ウチのはテンメンジャンを多めに使った肉味噌と、青森の田子産のにんにくを使った薬味が特徴」というその味を確かめると、街中の有名店より上かもと

思えるほどの良い舌ざわり。そして半分ほど食べたところで酢を入れてみようとかカウンターに皿を持っていくと、「肉味噌を追加しますか?」と尋ねられた。ええっ? そんなサービスをしてくれるんですか? 「そうしたほうがおいしいですよ。ウチは融通が利く店ですから大丈夫」と笑顔で皿を受け取って追加してくれた。おかわりの肉味噌と酢を入れたじゃじゃ麺はまた新たなおいしさ。盛岡の味はここにあり!

じゃじゃ麺(500円)



仲谷光太郎の 重賞狙い撃ち

なかやこうたろう ● 1967年生、株式会社レイトバスターの代表。365日、中央・地方で資金を運用する馬券生活者。
http://www.ratebuster.co.jp/

10月8日(祝・月) マイルチャンピオンシップ 南部杯 JpnI 3歳以上 1600m

マイルチャンピオンシップ南部杯は1995年から中央・地方全国指定交流競走に指定され、現在のレース名となりました。江戸時代に盛岡藩を治めていた南部氏に由来しています。

ダート1600mは2コーナーのポケット最深部がスタート地点で、スタートして約200mの地点でやや内に曲るため、外から被せられない中ほどから外枠の馬が有利になります。基本的には前に行ける馬が有利になりますが、先行争いが激しくなりペースが速くなった時のみ差し馬も届きます。

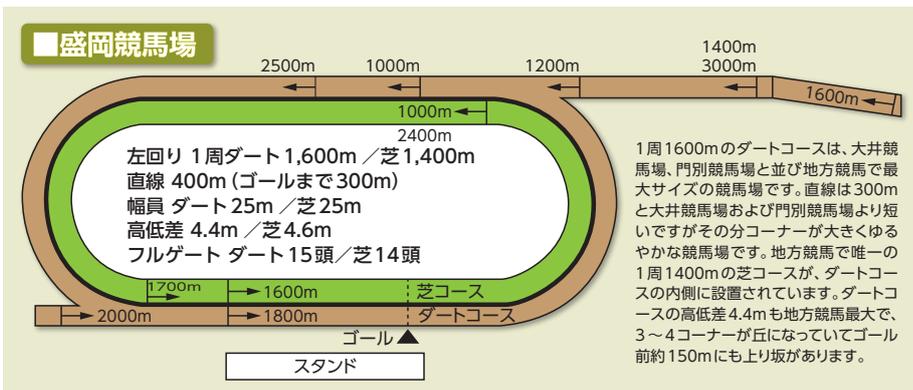
■盛岡ダート1600m 馬番別脚質による有利・不利(単位/秒)

馬番	逃げ	先行	差し	追込
1	+0.05	-0.01	+0.02	-0.09
2	+0.05	+0.01	-0.01	-0.13
3	+0.07	-0.05	+0.02	-0.13
4	+0.11	-0.02	-0.07	-0.09
5	+0.18	-0.03	-0.06	-0.09
6	+0.01	+0.08	-0.05	-0.11
7	+0.06	+0.05	+0.01	-0.12
8	+0.01	+0.01	+0.13	-0.17
9	+0.10	-0.02	-0.06	-0.06
10	+0.10	+0.06	-0.09	-0.10
11	0.00	+0.22	-0.12	-0.07
12	+0.11	+0.38	+0.02	-0.04
13	+0.04	+0.04	-0.19	+0.04
14	+0.54	+0.10	-0.19	-0.19

*仲谷が独自に考案。脚質によってこの馬番に入れば有利になるタイムです。

賞金が高く中央馬も出走可能であるため、実績のある中央馬が断然有利な結果となっています。岩手所属馬は98年にメイセイオペラ、2002年にトーホウエンペラーが優勝していますが、両馬ともすでに交流重賞や中央のレースでの実績があり、地方馬でありながら中央馬と互角に戦えるレベルの特殊なケースと言えます。地方馬の優勝はまず難しいと言えるでしょう。

前走はかしわ記念が帝王賞のJpnIで連対している馬が有力です。震災の影響で東京競馬場での開催となった昨年は、ドバイワールドカップ2着のトランセンドが優勝しているとおろ、まさに世界的にも最高レベルの馬が活躍するレースと言っているでしょう。また、ユートピアが2年連続、ブルーコンコルドが3年連続で優勝しているように、盛岡コースに実績のある馬が狙いを定めてくるレースであるとも



言えます。今年のかしわ記念優勝馬はエスポワールシチーで、帝王賞も2着ですから、出走してくれば最有力です。エルムステークスでエスポワールシチーとの追い比べを制したローマンレジェンドは、エスポワールシチーと互角か、それ以上の器です。まだ4歳と若く、出走してくれば勝ち負けになることは確実です。

10月28日(日) 不來方賞 3歳 2000m

不來方(こずかた)賞は、3歳の岩手所属馬限定の重賞です。不來方は、現在の盛岡市を指し示す言葉であり、江戸時代に南部氏による開府当時、居城名が不來方城だったことに由来しています。過去5年の結果では、1番人気馬はすべて3着までの馬券圏内に入っており、実力どおりの堅い決着となっている

ます。牝馬が1頭も出走していない09年以外は毎年牝馬が馬券に絡んでおり、軽視はできません。優勝馬の馬番で見ると2番と8番が2回ずつ優勝しており、このうち08年の8番以外はすべて先行馬で、内枠の先行馬がお勧めです。騎手では菅原勲騎手(引退)が3勝しており、荒れにくい本命戦レースであると言えます。



昨年の不來方賞は、1番人気カミノヌヴォーが4馬身差圧勝 写真●佐藤到

■マイルチャンピオンシップ南部杯 JpnI 過去10年の優勝馬

年	優勝馬	性別	所属	騎手	人気	調教師	前走
2011	トランセンド	牡5	JRA	藤田 伸二	1	安田 隆行	ドバイワールドC 2着
2010	オーロマイスター	牡5	JRA	吉田 豊	4	大久保洋吉	エルムS 2着
2009	エスポワールシチー	牡4	JRA	佐藤 哲三	2	安達 昭夫	かしわ記念 1着
2008	ブルーコンコルド	牡8	JRA	幸 英明	2	服部 利之	かしわ記念 2着
2007	ブルーコンコルド	牡7	JRA	幸 英明	2	服部 利之	帝王賞 2着
2006	ブルーコンコルド	牡6	JRA	幸 英明	2	服部 利之	かしわ記念 2着
2005	ユートピア	牡5	JRA	安藤 勝己	3	橋口 弘次郎	帝王賞 4着
2004	ユートピア	牡4	JRA	横山 典弘	2	橋口 弘次郎	北九州記念 5着
2003	アドマイヤドン	牡4	JRA	安藤 勝己	1	松田 博資	エルムS 1着
2002	トーホウエンペラー	牡6	岩手	菅原 勲	2	千葉 四美	青藍賞 1着

勝ち続けるためのワンポイントアドバイス

●着差を見る時の注意点

前走が同じ2着でも、0.1秒差の2着と1.0秒差の2着では大きく異なります。馬柱から過去の成績を見る時にタイムを見ることはなかなか難しいので、着差を参考にされる方が多いと思います。その時に簡単に比較できる注意点は次のとおりです。

盛岡には芝コースとダートコースがありますが、芝とダートでは着差が同じ1.0秒差であったとしても若干値が異なります。芝コースはダートコースの内側にあることからコーナーが急でタイム差が広がりやすい傾向があり、ダート戦の1.0秒は芝戦に換算すると1.38秒程度になります。中央のダートコースは地方に比べてパワーが必要な砂質と砂厚に調整されているため、地方のダート戦1.0秒は中央のダート戦1.61秒と同じです。

また馬場状態によっても着差は大きく変わり、馬場が悪化するにしたがってタイム差が広がる傾向があります。中央の芝コースはダートコー

スの外側にあり、盛岡の芝コースに比べてコーナーが緩やかで直線が長く、差し馬でも届きやすいためタイム差が少なくなります。しかし盛岡に比べて芝コースでのレース数が多いため、レースが進むにつれてどんどん荒れてしまい、タイム差が開きやすい馬場に変化します。

■馬場の違いによるタイム差比較(単位/秒)

	地方ダ	盛岡芝	中央ダ	中央芝
良	1.00	1.38	1.61	1.08
稍重	1.10	1.41	1.64	1.17
重	1.30	1.43	1.57	1.26
不良	1.36	1.39	1.67	1.36

中央ではすべての競馬場で砂質、砂厚がほぼ同じに統一されていますが、地方では競馬場ごとに砂質や砂厚によって異なっており、表の数値は全地方競馬の平均値になっています。厳密に計算するとコース形態、距離によっても変わってきますが、着差を見る時の参考にする上で、予想の精度が上がることは間違いありません。

Dirt Grade Data 作戦

データ分析 ● 小田原智大

第32回 白山大賞典 Jpn III 10月2日(火) 金沢2100m 3歳以上 1着賞金3100万円 フルゲート12頭	11.10.4 金沢 2100m 晴・良	② ② シビルウォー (JRA) 牡6 57 吉田豊 2.14.3 3人 ③ ⑫ ニホンピロアワーズ (JRA) 牡4 54 酒井学 2 1/2 1 ⑥ ⑧ メイショウタトモ (JRA) 牡6 54 武豊 5 2 単勝②340円 枠連複(2-8)390円 馬連複(2-12)390円 枠連単(2-8)880円 馬連単(2-12)950円 3連複(2-8-12)260円 3連単(2-12-8)1,640円	●好ステップはブリーダーズゴールドカップ 金沢競馬場最大のレースで唯一のダートグレード。JBCへ向けてのステップレース的な意味合いもある一戦だ。昨年優勝のシビルウォーは次走JBCクラシック3着、09年優勝のアドマイヤスバルは次走JBCスプリント2着、08年優勝のスマートファルコンも次走JBCスプリントで2着と好走した。ここへ向けての好ステップはブリーダーズゴールドカップ。近年ではシビルウォー、アドマイヤスバル、サカライト、ヤマトマリオン中央の実績馬が同レースを走っている。基本的には夏場以降、オープンクラスのダート中距離を使われている馬が順当に好走する。地方勢は中央勢のメンバーが落ちたときに台頭してくる。
	10.10.5 金沢 2100m 雨・重	③ ③ パワーストラグル (JRA) 牡4 56 後藤浩 2.13.1 2人 ② ② ジャングルスマイル (金沢) 牡4 56 吉原寛 6 5 ⑤ ⑤ コスモファントム (JRA) 牡3 54 松岡正 1 1/2 1 単勝③280円 枠連複(2-3)2,160円 馬連複(2-3)3,180円 枠連単(3-2)5,030円 馬連単(3-2)4,620円 3連複(2-3-5)1,390円 3連単(3-2-5)14,810円	
	09.10.6 金沢 2100m 曇・良	③ ⑨ アドマイヤスバル (JRA) 牡6 56 勝浦正 2.13.5 2人 ② ② サカライト (JRA) 牡9 59 吉田豊 2 5 ③ ③ アーリーロブスト (JRA) 牡3 55 池添謙 5 4 単勝⑨220円 枠連複(2-8)3,340円 馬連複(2-9)2,550円 枠連単(8-2)3,300円 馬連単(9-2)2,700円 3連複(2-3-9)6,170円 3連単(9-2-3)21,490円	

第46回 東京盃 Jpn II 10月3日(水) 大井1200m 3歳以上 1着賞金3500万円 フルゲート16頭	11.9.28 大井 1200m 晴・良	⑤ ⑧ スーニ (JRA) 牡5 58 川田将 1.10.9 3人 ⑥ ⑩ ラブミーチャン (笠松) 牝4 54 濱口楠 1 8 ⑤ ⑨ マルカベンチャー (JRA) 牡5 56 安藤勝 3/4 4 単勝⑤570円 枠連複(5-6)390円 馬連複(8-10)12,760円 枠連単(5-6)1,150円 馬連単(8-10)17,750円 3連複(8-9-10)29,050円 3連単(8-10-9)192,730円	●JBCスプリントへの重要なトライアル JBCスプリントのトライアルレース(1着馬に優先出走権)で、実際に本番に繋がる最重要レースとなっている。01年以降、ノボジャック、サウスウィグラス、マイネルセレクト、サマーウインド、スーニ(2回)がJBCスプリントを制している。このようにJpnI制覇を狙う中央勢が集まるハイレベルな一戦で、スピードだけでは押し切れない難しい条件。大井の適性も重要で、フジノウェーブやハタノアドニスといった地元勢が強さを見せることも十分ある。近年は道悪になることも多いが、速い馬場になれば持ち時計も重要。また、外枠が不利というのも大きな特徴。できれば内目の枠を引いた馬から勝負したい。
	10.10.6 大井 1200m 晴・稍重	③ ③ サマーウインド (JRA) 牡5 56 藤岡佑 1.10.6 1人 ⑥ ⑩ ヤサカファイ (大井) 牡4 56 石崎駿 ハナ 4 ⑤ ⑥ ミリオンディスク (JRA) 牡6 56 蛭名正 2 3 単勝③130円 枠連複(3-6)200円 馬連複(3-10)1,030円 枠連単(3-6)270円 馬連単(3-10)1,320円 3連複(3-8-10)920円 3連単(3-10-8)3,320円	
	09.9.30 大井 1200m 雨・不良	③ ⑤ パンブーエール (JRA) 牡6 58 松岡正 1.11.3 1人 ④ ⑧ スーニ (JRA) 牡3 54 川田将 1 3/4 2 ⑥ ⑫ ヴァングルタテヤマ (JRA) 牡7 56 幸英明 4 3 単勝⑤240円 枠連複(3-4)400円 馬連複(5-8)440円 枠連単(3-4)760円 馬連単(5-8)930円 3連複(5-8-15)420円 3連単(5-8-15)2,010円	

第9回レディスプレリュード 10月4日(木) 大井1800m 3歳以上牝馬 1着賞金2100万円 フルゲート16頭	11.9.29 大井 1800m 晴・良	③ ⑤ ミラクルレジェンド (JRA) 牝4 56 岩田康 1.50.8 2人 ③ ⑥ ラヴェリエータ (JRA) 牝5 57 武豊 1 1/2 1 ③ ⑤ エーシングールディ (笠松) 牝5 55 岡部誠 1 1/4 6 単勝③330円 枠連複(3-8)230円 馬連複(6-15)230円 枠連単(8-3)570円 馬連単(15-6)640円 3連複(5-6-15)1,910円 3連単(15-6-5)8,390円	●JBCレディスクラシックの前哨戦 03年に新設されたTCKディスタフ(重賞となったのは04年から)が前身の一戦。昨年ダート交流重賞となり、レース名称もレディスプレリュード(ダート格付はなし)と変更になった。第1回から大井1800mという条件は同じだが、やはり中央馬が参戦した昨年はガラリと様相が変わった。ミラクルレジェンドが例年よりも2秒以上速い時計で制した。2着も牝馬ダートグレードで実績十分のラヴェリエータ。結局、この2頭が次走JBCレディスクラシックでも鎬を削ることとなった。今年のJBCは川崎が舞台だが、注目の前哨戦となりそうだ。
---	-------------------------------	--	---

第25回 マイルチャンピオンシップ 南部杯 Jpn I 10月8日(祝・月) 盛岡1600m 3歳以上 1着賞金4500万円 フルゲート15頭	11.10.10 東京 1600m 晴・良	④ ⑪ トランセンド (JRA) 牡5 57 藤田伸 1.34.8 1人 ④ ⑥ ダンカモン (JRA) 牡5 57 福永祐 アタマ 3 ⑤ ⑧ シルクウォータン (JRA) 牡5 57 藤岡康 1/2 7 単勝①160円 枠連複(4-6)240円 馬連複(6-11)600円 馬連単(11-6)800円 3連複(6-8-11)3,610円 3連単(11-6-8)8,790円	●実績馬ならば休み明けでもお構いなし 昨年は東日本大震災の影響により、JRA主催で東京競馬場で行われたが、今年は従来通り盛岡で行われる。秋の古馬ダートGI (JpnI) 戦線のオープニングとなる一戦で、ここから始動する一流馬は少なくない。昨年優勝のトランセンドはドバイWC2着以来となる休み明け、09年優勝馬エスポワールシチーはかしわ記念1着以来となるぶっつけでも好成績を見せて完勝した。フェブラリーステークス制覇の実績を持つが、ブルーコンコルドやユートピアのように盛岡1600mの実績馬であれば休み明けでもお構いなし。夏から秋にかけての活躍馬が1番人気に支持されがちだが、勝ち切るのは案外大変という傾向が出ている。
	10.10.11 盛岡 1600m 晴・稍重	③ ⑪ オーロマイスター (JRA) 牡5 57 吉田豊 R1.34.8 4人 ③ ③ エスポワールシチー (JRA) 牡5 57 佐藤哲 3 1 ⑤ ⑥ グランジュヴァリエ (高知) 牡5 57 阿部英 2 11 単勝①2,020円 枠連複(3-8)430円 馬連複(3-11)450円 馬連単(11-3)4,070円 3連複(3-6-11)72,220円 3連単(11-3-6)1,312,650円	
	09.10.12 盛岡 1600m 曇・良	② ③ エスポワールシチー (JRA) 牡4 57 佐藤哲 1.35.4 2人 ④ ⑥ サクセスブロッケン (JRA) 牡4 57 内田博 4 1 ⑦ ⑫ メイショウバトラー (JRA) 牝9 55 武豊 2 1/2 6 単勝③190円 枠連複(2-4)130円 馬連複(3-6)150円 馬連単(3-6)310円 3連複(3-6-12)1,940円 3連単(3-6-12)4,560円	

第15回 エーデルワイス賞 Jpn III 10月25日(木) 門別1200m 2歳牝馬 1着賞金2000万円 フルゲート16頭	11.10.13 門別 1200m 晴・稍重	④ ⑧ シェアースマイル (JRA) 牝2 54 丸山元 1.13.3 1人 ⑤ ⑨ シーキングブレイヴ (北海道) 牝2 54 小嶋久 1/2 7 ⑤ ⑩ ロウチスマイル (北海道) 牝2 54 服部茂 1/2 4 単勝④180円 枠連複(4-5)650円 馬連複(8-9)3,020円 馬連単(8-9)4,390円 3連複(8-9-10)3,820円 3連単(8-9-10)20,140円	●門別1200mではJRA勢が4勝をマーク 2歳牝馬による唯一のダートグレードとして98年に創設。施行場所・距離は何度か変更されており、門別1200mでは過去に6回(03〜05年、09〜11年)行われている。その6回の優勝馬の内訳はJRAが4勝、地方(佐賀、北海道)が2勝で、一応、中央勢が優勢。シェアースマイル、グレイスティアラ、カシマワラワは実績(芝・ダートを問わず)上位で、当日も2番人気以内に支持されていた。だが、リアライズノユメはダート未経験で当日は7番人気。伏兵馬でも侮れない。道営勢は距離に差があってもリリーカップ組よりもフローラルカップ組を重視。オノユウをはじめ、2〜3着までを含めれば地方馬の活躍はJRA勢にヒケを取らない。
	10.10.21 門別 1200m 晴・稍重	⑦ ⑩ リアライズノユメ (JRA) 牝2 54 福永祐 R1.11.7 7人 ⑦ ⑭ マツリバヤン (北海道) 牝2 54 宮崎光 3 4 ② ④ フロレアル (北海道) 牝2 54 岩橋勇 5 11 単勝⑦1,630円 枠連複(7-7)7,570円 馬連複(13-14)8,040円 馬連単(13-14)22,240円 3連複(4-13-14)144,510円 3連単(13-14-4)439,820円	
	09.10.22 門別 1200m 曇・良	⑦ ⑫ オノユウ (北海道) 牝2 54 武豊 1.14.2 1人 ⑦ ⑪ クラキンコ (北海道) 牝2 54 内田博 1 1/2 5 ③ ⑭ プリマビスティア (北海道) 牝2 54 服部茂 1 4 単勝⑦210円 枠連複(7-7)680円 馬連複(11-12)630円 馬連単(12-11)1,080円 3連複(11-12-14)1,890円 3連単(12-11-14)5,780円	

第12回 JBCスプリント Jpn I 11月5日(月) 川崎1400m 3歳以上 1着賞金6000万円 フルゲート12頭	11.11.3 大井 1200m 曇・良	⑥ ⑪ スーニ (JRA) 牡5 57 川田将 R1.10.1 1人 ⑦ ⑫ セイクリムズン (JRA) 牡5 57 幸英明 1 1/4 2 ③ ⑫ ダッシャーゴゴゴ (JRA) 牡4 57 横山典 アタマ 4 単勝⑥250円 枠連複(6-7)360円 馬連複(11-12)460円 枠連単(6-7)660円 馬連単(11-12)930円 3連複(11-12-15)1,200円 3連単(11-12-15)4,750円	●距離の守備範囲は広い方がいい 06年に行われたJBCでは1600mのマイル戦が組まれたため、川崎競馬場のJBCスプリントは今回が初めてということになる。施行距離は1400m。一般的には頻りに使われているコースだが、ダートグレードのみならず南関東重賞でも組まれていないマイナーな条件となる。コース全体を1周強回ると、最初の1コーナーまでの距離があまりないので、スピードがある先行馬にとっては悪くない条件に見える。過去、1400mで行われたJBCの勝ち馬はブルーコンコルド(05年)、パンブーエール(08年)、スーニ(09年)の3頭。いずれも1200〜2000mぐらいの幅広い距離に対応できた、総合力が高い馬だ。少なくともマイルまではこなせるタイプでないといえぬかもしれない。
	10.11.3 船橋 1000m 晴・良	④ ⑥ サマーウインド (JRA) 牡5 57 藤岡佑 0.57.6 1人 ③ ⑩ ナイキマドロー (船橋) 牡4 57 川島正 4 6 ③ ④ ミリオンディスク (JRA) 牡6 57 蛭名正 1 1/2 3 単勝⑥120円 枠連複(4-8)330円 馬連複(6-13)1,330円 枠連単(4-8)450円 馬連単(6-13)1,490円 3連複(4-6-13)1,440円 3連単(6-13-4)4,860円	
	09.11.3 名古屋 1400m 晴・良	③ ③ スーニ (JRA) 牡3 56 川田将 1.25.9 1人 ⑤ ⑤ アドマイヤスバル (JRA) 牡6 57 勝浦正 3/4 3 ② ② リミットレスビッド (JRA) 牡10 57 福永祐 4 6 単勝③180円 枠連複(3-5)230円 馬連複(3-5)250円 枠連単(3-5)440円 馬連単(3-5)430円 3連複(2-3-5)1,570円 3連単(3-5-2)3,290円	

Dirt Grade Data 作戦

第12回 JBCクラシック Jpn I 11月5日(月) 川崎2100m 3歳以上 1着賞金8000万円 フルゲート14頭	11.11.3 大井 2000m 曇・良	7⑩ スマートファルコン(JRA) 牡6 57 武豊 2.02.1 1人 7⑨ トランセンド(JRA) 牡5 57 藤田伸 1 2 1① シビルウォー(JRA) 牡6 57 吉田豊 3 1/2 3 単勝⑩ 120円 枠連複(7-7)100円 馬連複(9-10)100円 枠連単(7-7)110円 馬連単(10-9)150円 3連複(1-9-10)160円 3連単(10-9-1)250円	●川崎2100mの実績は大事 川崎競馬場最大のレースである川崎記念と同じ舞台での一戦。06年のJBCクラシックも同じ条件で行われ、タイムパラドックスが優勝(2着はシーキングザダイア)。奇しくも05年川崎記念と全く同じ決着であった。癖があるコースではないはずだが、やはりコース実績の有無は大事になる。報知オールスターカップやエンプレス杯といった、格下の重賞であっても高いパフォーマンス実績がある馬ならば、ここで見せ場以上の走りも期待できるだろう。最後の直線距離は大井より短くても、案外差しが決まる。セオリー通り、日本テレビ盃や南部杯を使ってここに挑むことが望ましい。また、同一馬による連勝がすでに4頭と非常に多いことも特徴だ。
	10.11.3 船橋 1800m 晴・良	8⑬ スマートファルコン(JRA) 牡5 57 武豊 1.49.9 4人 3③ フリオーン(船橋) 牡6 57 戸崎圭 7 1 3④ アドマイヤスバル(JRA) 牡7 57 小牧太 1 1/2 7 単勝⑬ 1,610円 枠連複(3-8)920円 馬連複(3-13)1,040円 枠連単(8-3)3,040円 馬連単(13-3)3,590円 3連複(3-4-13)5,830円 3連単(13-3-4)44,360円	
	09.11.3 名古屋 1900m 晴・良	5⑤ ヴァーミリアン(JRA) 牡7 57 武豊 2.00.2 1人 7⑩ マコトスバルビエロ(JRA) 牡5 57 安藤勝 アタマ 2 8⑫ ワンダースピード(JRA) 牡7 57 小牧太 フビ 3 単勝⑤ 130円 枠連複(5-7)260円 馬連複(5-10)270円 枠連単(5-7)310円 馬連単(5-10)350円 3連複(5-10-12)190円 3連単(5-10-12)560円	

第2回 JBCレディスクラシック 11月5日(月) 川崎1600m 3歳以上牝馬 1着賞金4000万円 フルゲート14頭	11.11.3 大井1800m 曇・良	4④ ミラクルレジェンド(JRA) 牝4 55 岩田康 R1.49.6 2人 6⑧ ラヴェリータ(JRA) 牝5 55 武豊 3/4 1 5⑦ カラフルデイズ(JRA) 牝3 53 福永祐 7 6 単勝④ 200円 枠連複(4-6)120円 馬連複(4-8)130円 1 枠連単(4-6)270円 馬連単(4-8)280円 6 3連複(4-7-8)1,280円 3連単(4-8-7)2,960円	●スパーキングレディーカップに注目か 昨年新設された牝馬限定の重賞。まだ格付はないが、牝馬ダート路線の最高峰と位置づけられる競走であり、牝馬にとっては最大目標となるレースになるだろう。栄えある第1回の優勝馬はミラクルレジェンド。ラヴェリータとの激闘を制した。この2頭は実績十分であり、トライアルのレディスプレリュードと同じ結果だった。ただ、今年は川崎1600mが舞台。ダートグレードの優勝実績は必須でも、レディスプレリュードが直結するかわからない。川崎のマイル戦・スパーキングレディーカップが参考レースとして注目されそうだ。
---	---------------------------	--	--

第39回 北海道2歳優駿 Jpn III 11月8日(木) 門別1800m 2歳 1着賞金2000万円 フルゲート14頭	11.11.10 門別 1800m 晴・良	8⑬ オーブルチェフ(JRA) 牡2 55 中館英 1.53.1 1人 5⑦ ベルモントレーサー(JRA) 牡2 55 津村明 8 7 6⑨ シーキングブルーヴ(北海道) 牝2 54 小嶋久 1 1/2 9 単勝⑧ 100円 枠連複(5-8)900円 馬連複(7-13)1,050円 馬連単(13-7)1,100円 3連複(7-9-13)10,580円 3連単(13-7-9)19,510円	●JRAに遠征経験がある北海道勢が中心 昨年はJRA勢がワンツーフイニッシュを果たしたが、例年は北海道勢の好走が目立つレース。過去5年の3着以内馬15頭中9頭は北海道勢である。狙い目はJRAに遠征経験があるタイプ。09年1着ビッグパン、同年3着ブンブイチドウ、10年1着カナマサコンコルド、同年3着エバーオンワード、11年3着シーキングブルーヴはクローバー賞かすずらん賞に出ている。遠征時の結果に関わらず、遠征していること自体が重要だ。JRA勢は1勝馬でも通用するが、ブラタナス賞勝ち馬が好相性。07年3着ディアヤマト、10年2着ビッグロマンス、11年1着オーブルチェフは前走でブラタナス賞を勝っていた。
	10.11.4 門別 1800m 曇・稍重	3③ カナマサコンコルド(北海道) 牡2 55 宮崎光 1.55.3 5人 8⑪ ビッグロマンス(JRA) 牡2 55 蛸名正 1/2 2 5⑤ エバーオンワード(北海道) 牡2 55 山口竜 3/4 7 単勝③ 1,200円 枠連複(3-8)2,570円 馬連複(3-11)2,110円 馬連単(3-11)7,010円 3連複(3-5-11)17,940円 3連単(3-11-5)103,330円	
	09.11.5 門別 1800m 曇・重	5⑥ ビッグパン(北海道) 牡2 55 桑村真 1.53.4 1人 2② ポシビリティ(北海道) 牡2 55 松岡正 2 8 3③ ブンブイチドウ(北海道) 牡2 55 齊藤正 アタマ 9 単勝⑤ 170円 枠連複(2-5)2,240円 馬連複(2-6)3,550円 馬連単(6-2)3,850円 3連複(2-3-6)8,540円 3連単(6-2-3)30,150円	

第33回 浦和記念 Jpn II 11月21日(水) 浦和2000m 3歳以上 1着賞金4000万円 フルゲート11頭	11.11.24 浦和 2000m 晴・良	8⑧ ボラントス(川崎) 牡7 56 山崎誠 2.08.6 4人 3③ シビルウォー(JRA) 牡6 57 吉田豊 クビ 1 6⑥ ポレアス(JRA) 牡3 54 武豊 3/4 3 単勝⑧ 1,110円 枠連複(3-8)360円 馬連複(3-10)400円 枠連単(8-3)1,700円 馬連単(10-3)1,840円 3連複(3-6-10)500円 3連単(10-3-6)5,880円	●地方勢の健闘が目立つ 過去10年ではJRA勢5勝、地方勢5勝と互角。JpnIIのダートグレードだが、JBCクラシックとジャパンカップダートの狭間にある一戦のため、JRA勢はそれほど強力な布陣にならない。地方勢は浦和コースに実績がある馬から。特に06年1着ケイアイミリアン、08年3着クワイアートビュン、09年1着ブルーラッド、11年1着ボラントスのように、埼玉新聞栄冠賞(07年までは埼玉新聞杯、08~11年は埼玉栄賞として実施)勝ち馬には要注意だ。JRA勢はJBCクラシック組が中心。別路線組は、09年1番人気7着スマートファルコン、11年2番人気4着エーシンモアオーバーなど、人気を裏切る傾向がある。
	10.11.24 浦和 2000m 晴・稍重	6⑥ スマートファルコン(JRA) 牡5 58 武豊 2.05.8 1人 5⑤ ボラントス(川崎) 牡6 56 山崎誠 6 5 7⑦ ディアウイッシュ(船橋) 牡6 56 今野忠 1 1/2 6 単勝⑥ 110円 枠連複(5-6)460円 馬連複(5-6)410円 枠連単(6-5)450円 馬連単(6-5)470円 3連複(5-6-7)1,800円 3連単(6-5-7)3,340円	
	09.11.25 浦和 2000m 晴・重	7⑨ ブルーラッド(川崎) 牡3 54 戸崎圭 2.07.1 4人 8⑧ ルースリンド(船橋) 牡8 56 石崎隆 2 5 5⑤ テスタマタ(JRA) 牡3 56 C.スミヨン 2 3 単勝⑦ 3,120円 枠連複(7-8)1,170円 馬連複(9-10)10,190円 枠連単(7-8)2,210円 馬連単(9-10)25,430円 3連複(5-9-10)17,430円 3連単(9-10-5)193,360円	

第14回 兵庫ジュニアグランプリ Jpn II 11月29日(木) 園田1400m 2歳 1着賞金2200万円 フルゲート12頭	11.11.23 園田 1400m 曇・稍重	6⑥ ゴーイングパワー(JRA) 牡2 54 和田豊 1.28.8 2人 1① フリスコベイ(JRA) 牝2 53 福永祐 3 1/2 3 5⑤ エーシンユリシーズ(兵庫) 牡2 54 田中学 1/2 5 単勝⑥ 300円 枠連複(1-6)1,620円 馬連複(1-8)1,540円 馬連単(8-1)2,200円 3連複(1-5-8)6,600円 3連単(8-1-5)20,180円	●過去2年はダート1勝馬が台頭 昨年の勝ち馬ゴーイングパワーはダート戦初出走で、10年1着リアライズノユメ、同年3着ケイアイカイト、11年2着フリスコベイはダート戦で1勝のみ。09年まではダート戦で2勝以上を挙げている馬の活躍が目立って、過去2年はダート戦で1勝しか挙げていない馬でも通用している。ただし、地方勢はダート戦で2勝以上が必須。地方勢の3着以内馬は、09年1着ラブミーチャン(3連勝)、10年2着カナマサコンコルド(ダート戦に限ると4連勝)、同年3着エルウェーオージャ(ダート戦に限ると3連勝)、11年3着エーシンユリシーズ(2連勝)など。ダート戦で連勝中の馬から入りた。1、2着は3番人気以内で決着するが、3着に人気薄が入ることはある。
	10.11.23 園田 1400m 晴・稍重	8⑧ リアライズノユメ(JRA) 牝2 53 福永祐 1.28.3 1人 3③ カナマサコンコルド(北海道) 牡2 54 宮崎光 2 1/2 2 2② ケイアイカイト(JRA) 牡2 54 勝浦正 1 7 4④ エルウェーオージャ(兵庫) 牡2 54 木村健 3着同着 9 単勝⑧ 180円 枠連複(3-8)270円 馬連複(3-11)280円 馬連単(11-3)410円 3連複(2-3-11)870円(3-4-11)1,510円 3連単(11-3-2)2,040円(11-3-4)4,060円	
	09.11.23 園田 1400m 晴・重	5⑤ ラブミーチャン(笠松) 牝2 53 濱口桶 1.27.5 3人 1① アースサウンド(JRA) 牝2 53 後藤浩 3/4 2 4④ ナリタスプリング(JRA) 牡2 54 福永祐 3 1 単勝⑤ 440円 枠連複(1-5)1,000円 馬連複(1-5)790円 馬連単(5-1)1,850円 3連複(1-4-5)180円 3連単(5-1-4)2,620円	

第58回 クイーン賞 Jpn III 12月5日(水) 船橋1800m 3歳以上牝馬 1着賞金2100万円 フルゲート14頭	11.12.7 船橋 1800m 晴・不良	7⑪ クラーベセクレタ(船橋) 牝3 54 戸崎圭 1.53.2 1人 6⑩ プレシャスジェムズ(JRA) 牝4 53 吉田隼 1/2 4 1① カラフルデイズ(JRA) 牝3 54 岩田康 2 2 単勝⑦ 150円 枠連複(6-7)610円 馬連複(10-11)690円 枠連単(7-6)760円 馬連単(11-10)960円 3連複(1-10-11)890円 3連単(11-10-1)3,120円	●伸び盛りの馬を狙え 06年からハンデ戦として実施。当初はトップハンデ馬が活躍していたものの、過去3年は人気を裏切っている。09年はヤマトマリオン(6歳・57キロ)が2番人気で5着、10年はブラボーデイズ(5歳・56.5キロ)が1番人気で13着、11年はエーシングルディ(5歳・55キロ)が6番人気で7着に敗れた。一方、好走が目立つのは斤量55キロ以下で伸び盛りの馬。過去3年の勝ち馬は、09年ユキチャン(4歳・55キロ)、10年ミラクルレジェンド(3歳・55キロ)、11年クラーベセクレタ(3歳・54キロ)。すべて3、4歳で、斤量55キロ以下だった。今後、牝馬のダートグレード路線で主役になりそうな馬を狙いたい。
	10.12.8 船橋 1800m 晴・重	3③ ミラクルレジェンド(JRA) 牝3 55 岩田康 1.52.5 2人 8⑧ ザッパーマイン(船橋) 牝5 54 的場文 1 1/2 3 6⑩ トウホクビジン(笠松) 牝4 52 本橋孝 6 10 単勝③ 330円 枠連複(3-8)430円 馬連複(3-13)630円 枠連単(3-8)880円 馬連単(3-13)1,270円 3連複(3-10-13)26,720円 3連単(3-13-10)85,280円	
	09.12.9 船橋 1800m 曇・稍重	6⑩ ユキチャン(川崎) 牝4 55 今野忠 1.54.5 1人 5⑦ テイエムヨコター(船橋) 牝5 52 森森斗 フビ 3 2② パノラマビューティ(船橋) 牝7 52 張田京 3 10 単勝⑥ 250円 枠連複(5-6)1,170円 馬連複(7-10)1,190円 枠連単(6-5)1,900円 馬連単(10-7)1,820円 3連複(2-7-10)6,670円 3連単(10-7-2)30,820円	

第63回 全日本2歳優駿 Jpn I 12月19日(水) 川崎1600m 2歳 1着賞金3500万円 フルゲート14頭	11.12.14 川崎 1600m 曇・重	8 ① オープルチェフ(JRA) 牡2 55 中館英 1,41.6 1人 5 ⑥ メジャーアスリート(JRA) 牡2 55 蛸名正 3/4 2 4 ④ ヴェアリアスムーン(JRA) 牡2 55 岩田康 3/4 3 単勝①110円 枠連複(5-8)220円 馬連複(6-11)220円 枠連単(8-5)270円 馬連単(11-6)260円 3連複(4-6-11)560円 3連単(11-6-4)1,040円	●底を見せていない馬が強い 過去5年の3着以内馬15頭のうち11頭は、ダート戦の連対率が100%。昨年の勝ち馬オープンチェフは2戦目(初ダート)から北海道2歳優駿まで3連勝。2着メジャーアスリート、3着ヴェアリアスムーンはダートで2戦2勝と負けなしだった。ダート戦で底を見せていない馬が圧倒的に強い。2、3着ならダートグレード実績は必要ないが、優勝するにはダートグレードでの連対実績があったほうがいい。08~11年の勝ち馬はすべて同実績を持っていた。また波乱含みなのも特徴のひとつ。昨年は1→2→3番人気と順当な決着だったが、05年と08年には馬連複万馬券が飛び出している。特に地方勢の伏兵には要注意だ。
	10.12.15 川崎 1600m 晴・不良	4 ⑤ ビッグロマンズ(JRA) 牡2 55 田中勝 1,41.2 3人 3 ③ リアライズノメ(JRA) 牝2 54 福永祐 1 1/2 2 4 ④ キスミープリンス(浦和) 牡2 55 戸崎圭 1 1/2 6 単勝⑤620円 枠連複(3-4)710円 馬連複(3-5)1,010円 枠連単(4-3)2,560円 馬連単(5-3)3,070円 3連複(3-4-5)4,840円 3連単(5-3-4)32,870円	
	09.12.16 川崎 1600m 曇・重	7 ⑫ ラブミーチャン(笠松) 牝2 54 濱口楠 1,40.0 2人 2 ② プンイチドウ(北海道) 牡2 55 岩田康 1 1/2 7 8 ⑬ アースサウンド(JRA) 牝2 54 後藤浩 アタマ 5 単勝⑫470円 枠連複(2-7)4,780円 馬連複(2-12)5,850円 枠連単(7-2)8,240円 馬連単(12-2)8,940円 3連複(2-12-13)17,630円 3連単(12-2-13)112,330円	

第12回 名古屋グランプリ Jpn II 12月24日(祝・月) 名古屋2500m 3歳以上 1着賞金3100万円 フルゲート12頭	11.12.23 名古屋 2500m 晴・良	2 ② ニホンピロアワーズ(JRA) 牡4 56 酒井学 2,45.6 1人 8 ⑩ エーシンモアオーバー(JRA) 牡5 56 岡部誠 2 4 7 ⑧ マイネルアウグラス(JRA) 牡7 56 松岡正 7 5 単勝②180円 枠連複(2-8)780円 馬連複(2-10)760円 枠連単(2-8)1,090円 馬連単(2-10)1,220円 3連複(2-8-10)2,220円 3連単(2-10-8)5,560円	●ジャパンカップダートが主力 ダートグレードの中では最長距離の一戦。Jpn IIで格は高いが、年末に東京大賞典があるため、一流馬は集まりにくい。中心となるのはジャパンカップダート組。過去5年の連対馬10頭のうち7頭は同組だった。ただし、ジャパンカップダートで上位に入った馬は東京大賞典に駒を進めるため、ジャパンカップダート敗退馬の出走が多い。10年2着マカニビスティは前走ジャパンカップダート15着、11年1着ニホンピロアワーズは前走同9着だった。別路線組は2000m以上のダートグレード実績に注目。白山大賞典、ブリーダーズゴールドカップ、ダイオライト記念などで、3着以内の実績が欲しい。
	10.12.23 名古屋 2500m 晴・重	3 ⑫ ワンダースピード(JRA) 牡8 57 小牧太 2,46.6 2人 1 ① マカニビスティ(JRA) 牡3 54 M.デムーロ ハナ 3 7 ⑩ シビルウォー(JRA) 牡5 56 吉田豊 2 4 単勝⑫350円 枠連複(1-8)760円 馬連複(1-12)980円 枠連単(8-1)1,500円 馬連単(12-1)1,840円 3連複(1-10-12)2,120円 3連単(12-1-10)8,690円	
	09.12.23 名古屋 2500m 小雨・良	3 ⑫ マコトスバルピエロ(JRA) 牡5 57 安藤勝 2,44.2 1人 1 ① ワンダースピード(JRA) 牡7 57 小牧太 1/2 2 7 ⑨ マイネルアウグラス(JRA) 牡5 56 松岡正 1 1/2 3 単勝⑩190円 枠連複(1-8)160円 馬連複(1-12)170円 枠連単(8-1)280円 馬連単(12-1)310円 3連複(1-9-12)280円 3連単(12-1-9)800円	

第12回 兵庫ゴールドトロフィー Jpn III 12月26日(水) 園田1400m 3歳以上 1着賞金2100万円 フルゲート12頭	11.12.28 園田 1400m 晴・良	3 ③ スーニ(JRA) 牡5 59.5 川田将 1,27.3 1人 1 ① セイクリムズン(JRA) 牡5 58 武豊 2 2 3 ⑪ オオエライズン(兵庫) 牡3 54 木村健 1/2 3 単勝③200円 枠連複(1-3)260円 馬連複(1-3)220円 馬連単(3-1)450円 3連複(1-3-11)450円 3連単(3-1-11)1,500円	●同年のJBCスプリント上位馬から 昨年はスーニが斤量59.5キロを背負いながら、2馬身差の完勝。前走JBCスプリントからの連勝を伸ばし、ダートグレード4連勝を成し遂げた。昨年の勝ち馬スーニをはじめ、相性がいいのは同年のJBCスプリント上位馬。09年2着リミットレスビッド、10年2着スーニ、11年2着セイクリムズンは同年のJBCスプリントで4着以内に入っていた。またリピーター色が強いレースで、リミットレスビッドは06~09年に4年連続で3着以内に好走。トーンセライトは09、10年に連勝を成し遂げた。そして昨年の勝ち馬スーニは前年2着。過去の3着以内馬が出走していたら、再び好走する可能性は高い。
	10.12.28 園田 1400m 雨・良	3 ⑪ トーセンブライト(JRA) 牡9 57.5 安藤勝 1,26.9 2人 4 ④ スーニ(JRA) 牡4 59 川田将 3/4 1 2 ② ラブミーチャン(笠松) 牝3 53 濱口楠 3 3 単勝⑪320円 枠連複(4-8)330円 馬連複(4-11)360円 馬連単(11-4)840円 3連複(2-4-11)790円 3連単(11-4-2)3,890円	
	09.12.24 園田 1400m 晴・良	7 ⑩ トーセンブライト(JRA) 牡8 57.5 安藤勝 1,27.6 3人 7 ⑨ リミットレスビッド(JRA) 牡10 57.5 木村健 2 1/2 4 3 ③ ラヴェリアー(JRA) 牡3 54 岩田康 1/2 1 単勝⑩480円 枠連複(7-7)1,950円 馬連複(9-10)1,670円 馬連単(10-9)2,420円 3連複(3-9-10)590円 3連単(10-9-3)6,900円	

第58回 東京大賞典 GI 12月29日(土) 大井2000m 3歳以上 1着賞金7000万円 フルゲート16頭	11.12.29 大井 2000m 晴・良	3 ⑫ スマートファルコン(JRA) 牡6 57 武豊 2,01.8 1人 4 ④ ワンダリアキュート(JRA) 牡5 57 和田竜 ハナ 3 3 ⑪ テスタマッタ(JRA) 牡5 57 岩田康 2 4 単勝⑩100円 枠連複(4-8)260円 馬連複(4-12)260円 枠連単(8-4)290円 馬連単(12-4)290円 3連複(4-11-12)1,080円 3連単(12-4-11)1,780円	●大井のGI(Jpn I)実績が必須 一年を締めくくるダートグレードの総決算で、JRA、地方勢ともに一流馬がそろう。昨年はスマートファルコンがワンダリアキュートを振り切って優勝。04、05年アジュディミツオー以来、史上2頭目の連覇を達成した。カギを握るのは大井2000mのGI(Jpn I)実績。過去5年の3着以内馬15頭のうち10頭は、過去に大井2000mのGI(Jpn I)で優勝したことがあった。特に連対馬に限ると、10頭中8頭が同条件に該当している。前走レースはジャパンカップダート組が主力。ただし、10年2着フリオン、11年1着スマートファルコンのように、JBCクラシックから直行するケースもある。
	10.12.29 大井 2000m 晴・良	3 ⑬ スマートファルコン(JRA) 牡5 57 武豊 R2,00.4 1人 6 ⑨ フリオーン(船橋) 牡6 57 戸崎圭 1 3/4 2 3 ⑩ パーディパーディ(JRA) 牡3 55 池添謙 3 1/2 5 単勝⑬250円 枠連複(6-8)240円 馬連複(9-13)300円 枠連単(8-6)480円 馬連単(13-9)550円 3連複(9-10-13)1,580円 3連単(13-9-10)3,950円	
	09.12.29 大井 2000m 晴・良	3 ⑭ サクセスブロック(JRA) 牡4 57 内田博 2,05.9 2人 3 ⑬ ヴァーミアン(JRA) 牡7 57 武豊 ハナ 1 3 ③ ロールオブザダイス(JRA) 牡4 57 M.デムーロ 1 3/4 7 単勝⑭290円 枠連複(8-8)290円 馬連複(13-14)280円 枠連単(8-8)290円 馬連単(14-13)650円 3連複(3-13-14)4,120円 3連単(14-13-3)11,310円	

LOTO 高額配当ランキング
 Odds Park
 (2012年6月1日~2012年8月31日)

[五重勝単勝式]

第1位	937万6810円 (1口)	6/13 園田
第2位	370万5100円 (2口)	7/3 姫路
第3位	310万5660円 (1口)	7/11 姫路
第4位	233万9690円 (1口)	7/16 姫路
第5位	112万9850円 (2口)	8/14 盛岡
第6位	95万1110円 (3口)	8/29 姫路
第7位	79万1070円 (3口)	8/1 姫路
第8位	77万7360円 (4口)	7/26 姫路

[七重勝単勝式]

第1位	72万2430円 (1口)	6/9 佐賀
-----	---------------	--------

関西“初”開催! 9/7▶11/9 毎週金曜日
そのだ金曜ナイター
 オッズパークは10:00から発売開始

読者プレゼント

①山本政聡騎手
直筆サイン色紙
3名様

②「758ドリームゲッターズ」
マグカップ
3名様

提供: 愛知県競馬組合

ご希望の方は官製はがきに、①ご希望のプレゼント名、②住所・氏名、③年齢、④Odds Park Clubを記入の上、下記まで。締切は10月19日(金)の消印有効。当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。なお、個人情報については景品の発送以外の目的では使用いたしません。
 〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-4-503 有限会社サイト OPC編集部 プレゼント係

開催日程

☆☆☆ ナイター開催時の投票開始時間 ☆☆☆
 兵庫(園田)、高知 …………… ナイター開催当日10:00 ~
 ばんえい帯広、ホッカイドウ、南関東 … ナイター開催当日12:00 ~

DG ダートグレード開催日 重賞 重賞開催日
 ☆: 薄暮取扱 ★: ナイター取扱

10月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
ばんえい帯広	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★				
ホッカイドウ別		★	★	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★					★	★		
岩手盛岡/水沢																																	
金沢		DG																															
笠松																																	
名古屋																																	
兵庫園田/姫路			園田	園田	園田					園田	園田	園田				園田	園田	園田						園田	園田	園田					園田		
福山																																	
高知																																	
佐賀																																	
南関東DG			大井★	大井★																													

11月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
月	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
ばんえい帯広																																		
ホッカイドウ別	★						★	★	★					★	★	★																		
岩手盛岡/水沢																																		
金沢																																		
笠松																																		
名古屋																																		
兵庫園田/姫路	園田	園田																																
福山																																		
高知																																		
佐賀																																		
南関東DG																																		

12月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月			
ばんえい帯広																																		
ホッカイドウ別																																		
岩手盛岡/水沢																																		
金沢																																		
笠松																																		
名古屋																																		
兵庫園田/姫路																																		
福山																																		
高知																																		
佐賀																																		
南関東DG																																		

※南関東地区で行われるダートグレード競走については、市中銀行会員のみ投票できます。
 ※ホッカイドウ競馬については、楽天銀行会員・すくかえーる会員は投票できません。
 ※日程は変更となる場合がございますのでご注意ください。

重賞&ダートグレード日程 (2012年10月~12月)

10月	競馬場	実施日	競走名	競走条件	距離	備考	
	金沢	2(火)	第32回白山大賞典 JpnⅢ	DG	3歳以上	2,100	中央・地方全国交流
	大井	3(水)	第46回東京盃 JpnⅡ	DG	3歳以上	1,200	中央・地方全国交流
	門別	4(木)	第7回道営スプリント	重賞	3歳以上	1,200	地方全国交流
	大井	4(木)	第9回レディスプレリュード	重賞	3歳以上牝馬	1,800	中央・地方全国交流
	福山	7(日)	第36回駒の浦賞	重賞	3歳	2,250	
	盛岡	8(祝・月)	第25回マイルチャンピオンシップ南部杯 JpnⅠ	DG	3歳以上	1,600	中央・地方全国交流
	門別	10(水)	第12回サンライズカップ	重賞	2歳	1,700	地方全国交流
	園田	10(水)	第52回姫山菊花賞	重賞	3歳以上	1,700	南関東・北陸・東海・近畿・中国地区交流
	笠松	12(金)	第36回岐阜金賞	重賞	3歳	1,900	北陸・東海・近畿・中国地区交流
	福山	13(土)	第28回銀杯	重賞	3歳以上	1,800	
	帯広	14(日)	第35回ナナカマド賞	重賞	2歳	200	
	高知	14(日)	第16回黒潮菊花賞	重賞	3歳	1,900	中国・四国地区交流
	門別	18(木)	第45回瑞穂賞	重賞	3歳以上	1,800	地方全国交流
	金沢	21(日)	第47回サラブレッド大賞典	重賞	3歳	2,000	
	盛岡	22(月)	第32回若駒賞	重賞	2歳	1,600	
	園田	24(水)	第5回兵庫若駒賞	重賞	2歳	1,400	
	門別	25(木)	第15回エーデルワイス賞 JpnⅢ	DG	2歳牝馬	1,200	中央・地方全国交流
	佐賀	26(金)	第23回九州ジュニアチャンピオン	重賞	2歳	1,750	
	盛岡	27(土)	第2回OROターフスプリント	重賞	オープン	芝1,000	
	帯広	28(日)	第33回北見記念	重賞	3歳以上	200	
	盛岡	28(日)	第44回不来方賞	重賞	3歳	2,000	
	福山	29(月)	第5回福山2歳優駿	重賞	2歳	1,250	中国・四国地区交流
	名古屋	1(木)	第51回ゴールドウイング賞	重賞	2歳	1,600	北陸・東海地区交流
	盛岡	3(祝・土)	第3回知床賞	重賞	2歳	1,400	北海道地区交流
	帯広	4(日)	第37回ばんえい菊花賞	重賞	3歳	200	
	福山	4(日)	第3回紅葉賞	重賞	3歳	1,600	
	高知	4(日)	第8回黒潮マイルチャンピオンシップ	重賞	3歳以上	1,600	中国・四国地区交流
	川崎	5(月)	第12回JBCスプリント JpnⅠ	DG	3歳以上	1,400	中央・地方全国交流
	川崎	5(月)	第12回JBCクラシック JpnⅠ	DG	3歳以上	2,100	中央・地方全国交流
	川崎	5(月)	第2回JBCレディスクラシック	重賞	3歳以上牝馬	1,600	中央・地方全国交流
	園田	7(水)	第9回兵庫クイーンカップ	重賞	3歳以上牝馬	1,700	北陸・東海・近畿・中国地区交流
	門別	8(木)	第39回北海道2歳優駿 JpnⅢ	DG	2歳	1,800	中央・地方全国交流
	盛岡	10(土)	第2回絆カップ	重賞	オープン	1,600	地方全国交流
	帯広	11(日)	第37回クインカップ	重賞	4歳牝馬	200	
	金沢	11(日)	第60回北國王冠	重賞	3歳以上	2,600	
	福山	11(日)	第45回福山菊花賞	重賞	3歳以上	2,250	
	名古屋	14(水)	第53回東海菊花賞	重賞	3歳以上	1,900	南関東・北陸・東海・近畿・中国・四国・九州地区交流
	門別	15(木)	第55回道営記念	重賞	3歳以上	2,000	ファン選抜
	高知	17(土)	第1回土佐秋月賞	重賞	3歳	1,600	中国・四国地区交流
	水沢	18(日)	第40回南部駒賞	重賞	2歳	1,600	地方全国交流
	笠松	20(火)	第36回プリンセス特別	重賞	2歳牝馬	1,600	地方全国交流
	浦和	21(水)	第33回浦和記念 JpnⅡ	DG	3歳以上	2,000	中央・地方全国交流
	笠松	22(木)	第8回笠松グランプリ	重賞	3歳以上	1,400	地方全国交流
	園田	23(祝・金)	第51回補賞	重賞	3歳以上	1,870	
	佐賀	23(祝・金)	第14回九州大賞典	重賞	3歳以上	2,500	地方全国交流
	水沢	24(土)	第24回栗駒賞	重賞	オープン	1,400	
	水沢	25(日)	第25回ダービーグランプリ	重賞	3歳	2,000	地方全国交流
	金沢	25(日)	第7回金沢プリンセスカップ	重賞	2歳牝馬	1,500	
	園田	29(木)	第14回兵庫ジュニアグランプリ JpnⅡ	DG	2歳	1,400	中央・地方全国交流
	水沢	1(土)	第29回プリンセスカップ	重賞	2歳牝馬	1,400	地方全国交流
	帯広	2(日)	第37回ばんえいオークス	重賞	3歳牝馬	200	
	福山	2(日)	第39回福山王冠	重賞	3歳	1,800	
	船橋	5(水)	第58回クイーン賞 JpnⅢ	DG	3歳以上牝馬	1,800	中央・地方全国交流
	園田	6(木)	第55回園田金盃	重賞	3歳以上	1,870	
	水沢	9(日)	第35回北上川大賞典	重賞	オープン	2,500	
	金沢	9(日)	第48回中日杯	重賞	3歳以上	2,300	
	水沢	15(土)	第11回寒菊賞	重賞	2歳	1,600	
	帯広	16(日)	第3回ドリームエイジカップ	重賞	3歳以上馬齢選抜	200	
	福山	16(日)	第43回ヤングチャンピオン	重賞	2歳	1,600	中国・四国地区交流
	川崎	19(水)	第63回全日本2歳優駿 JpnⅠ	DG	2歳	1,600	中央・地方全国交流
	水沢	22(土)	第22回白嶺賞	重賞	オープン	1,600	
	帯広	23(祝・日)	第41回ばんえいダービー	重賞	3歳	200	
	金沢	23(祝・日)	第15回ヤングチャンピオン	重賞	2歳	1,700	
	名古屋	24(振・月)	第12回名古屋グランプリ JpnⅡ	DG	3歳以上	2,500	中央・地方全国交流
	高知	24(振・月)	第34回金の鞍賞	重賞	2歳	1,400	中国・四国地区交流
	佐賀	24(振・月)	第28回中島記念	重賞	A1A2A3	2,000	ファン選抜
	園田	26(水)	第12回兵庫ゴールドトロフィー JpnⅢ	DG	3歳以上	1,400	中央・地方全国交流
	大井	29(土)	第58回東京大賞典 GⅠ	DG	3歳以上	2,000	中央・地方全国交流
	帯広	30(日)	第14回ヤングチャンピオンシップ	重賞	2歳産駒特別選抜	200	
	笠松	30(日)	第16回ライデンリーダー記念	重賞	2歳牝馬	1,600	
	水沢	31(月)	第38回桐花賞	重賞	オープン	2,000	ファン選抜
	笠松	31(月)	第41回東海ゴールドカップ	重賞	オープン	1,900	
	園田	31(月)	第41回園田ジュニアカップ	重賞	2歳	1,700	
	高知	31(月)	第43回高知県知事賞	重賞	3歳以上	2,400	中国・四国地区交流

※開催内容が変更となる場合がございますのでご注意ください。

 *Odds Park*  競馬